

各国経済の概況

ー レーダーチャートでみるマクロ経済現状ー
(IMF予測や外貨準備の観点から)

2008年12月1日

みずほコーポレート銀行
国際為替部

マクロ経済指標でみる各国経済

レーダーチャート分析について

- GDP成長率、外貨準備/輸入、外貨準備/対外短期債務、経常収支/GDP、インフレ率の5項目について相対的な強さをレーダーチャートで表している。右図は5項目を等ウェイトでみた場合の総合ポイント上位10カ国。
- 全般的に外貨準備を潤沢に保有し、成長率の高いアジア新興国が上位を占める。
- なお、アジアではベトナムが突出して下位に位置し、その次に韓国が低い。
- 一方、外貨準備が薄く、成長率の低い先進国は下位にくる傾向がある。
- 必ずしも総合ポイントの高低が経済の強弱を表すわけではないが、新興国においては「通貨危機への耐性」としての目安になる。

レーダーチャートの作成方法

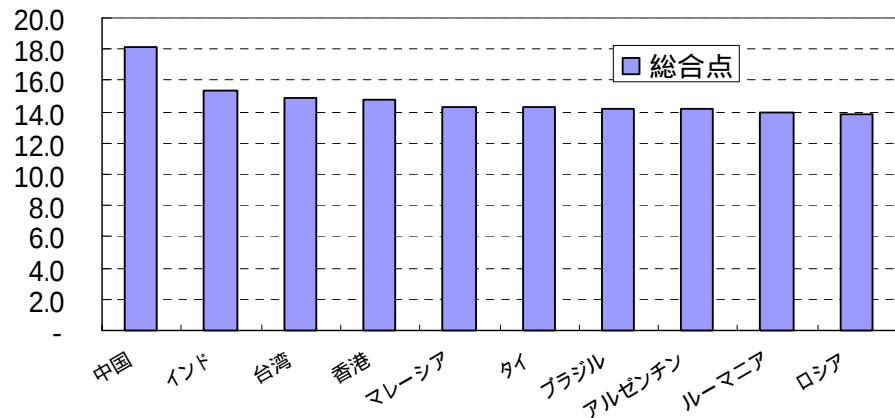
< データの出处 >

- 外貨準備/輸入：外貨準備は各国最新時点。輸入額は2007年の単月平均。（出处）DataStream
- 短期対外債務：2008年6月時点。（出处）BIS「国際与信統計」
- GDP成長率、経常収支、インフレ率：全てIMFによる2008年の予測値。（出处）IMF World Economic Outlook, 2008 autumn

< 数値の計算方法 >

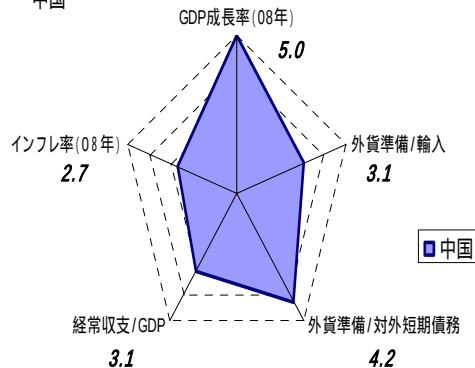
- 世界50カ国を対象に、各々の数値について偏差値を計算し、最大値が5、最小値0となるようにプロット。偏差値およびポイントの計算は「ユーロ圏15カ国 + G7(ユーロ加盟国で重複する独仏伊は除くので4カ国)」と「それ以外のグループ」で別々に計算している。
- 「外貨準備/輸入」と「外貨準備/短期対外債務」は対数値に変換した上で、偏差値を計算し、0～5へプロットしている。
- なお、ユーロ加盟国の「外貨準備/輸入」と「外貨準備/短期対外債務」はユーロエリア15カ国(EA15)共通の数値。

上位10カ国(ユーロ圏とG7以外グループ)

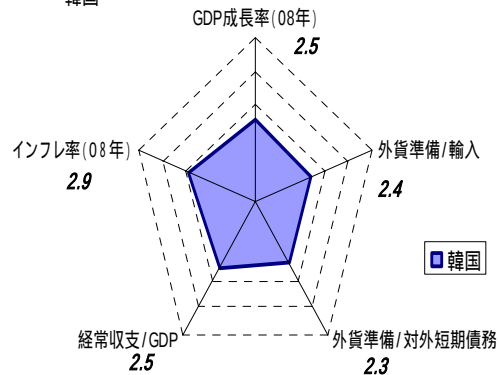


マクロ経済指標でみる各国経済 (アジア新興国・オセアニア)

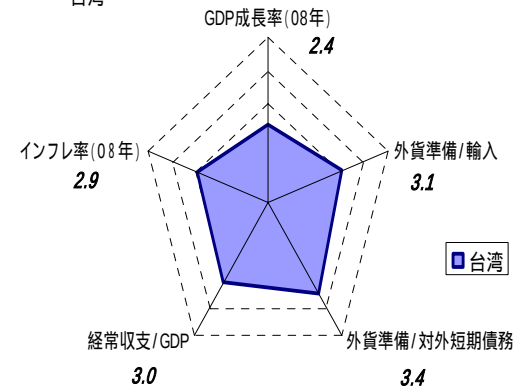
中国



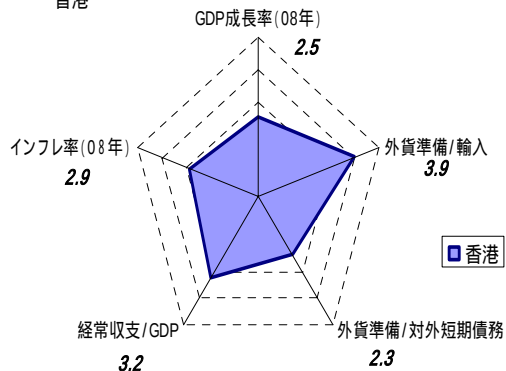
韓国



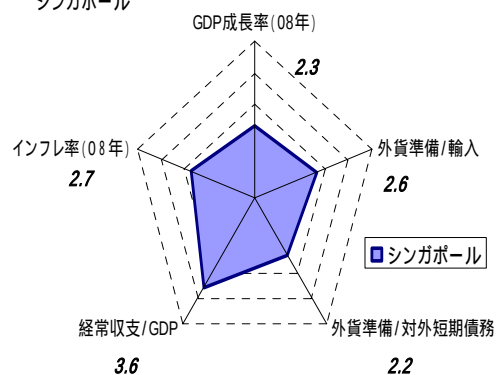
台湾



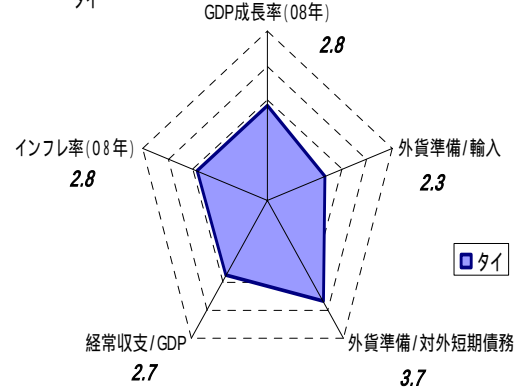
香港



シンガポール

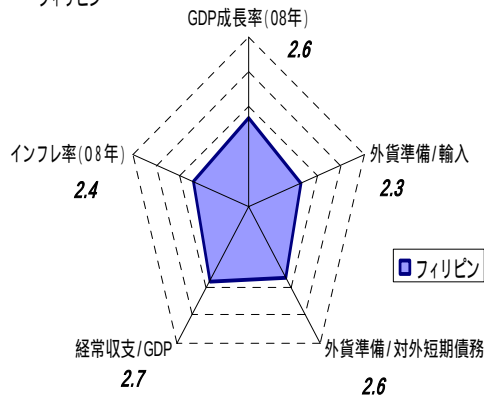


タイ

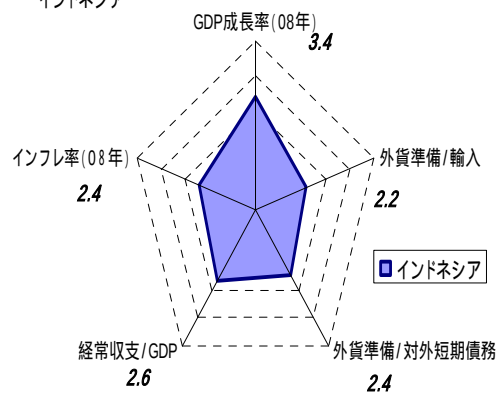


マクロ経済指標でみる各国経済 (アジア新興国・オセアニア)

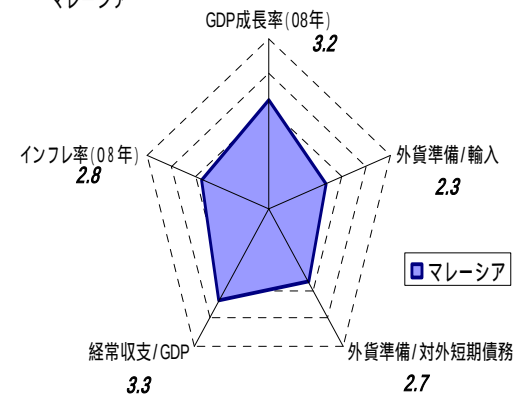
フィリピン



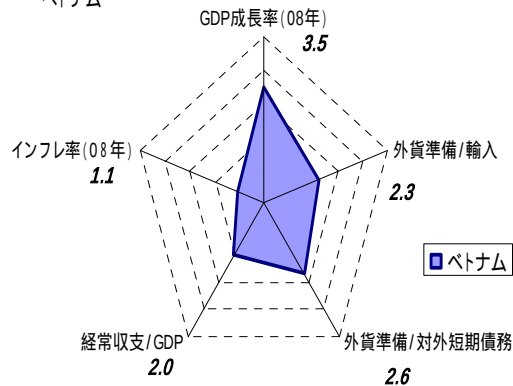
インドネシア



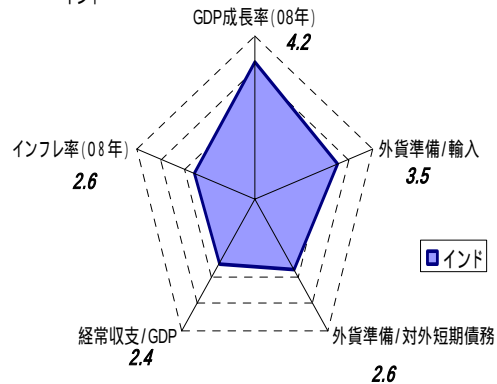
マレーシア



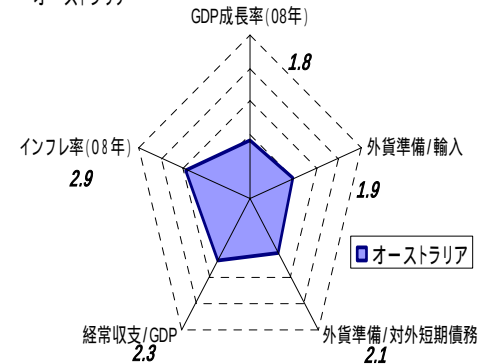
ベトナム



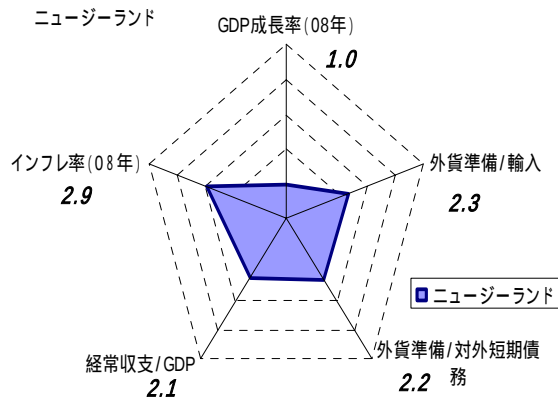
インド



オーストラリア

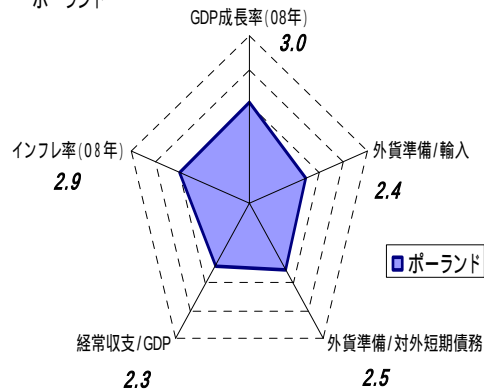


マクロ経済指標でみる各国経済 (アジア新興国・オセアニア)

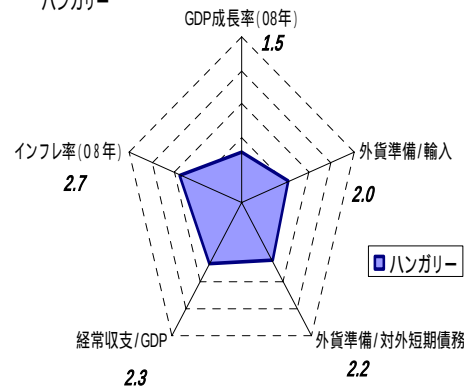


マクロ経済指標でみる各国経済 (欧州(非ユーロ圏新興国)・ロシア)

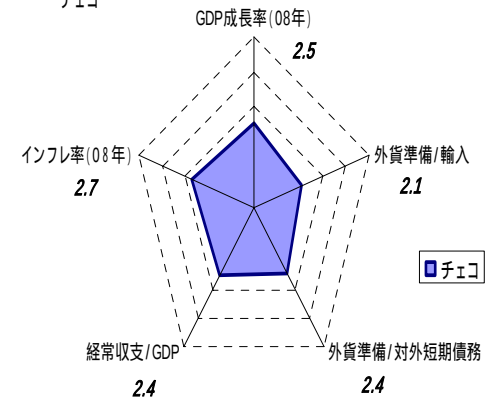
ポーランド



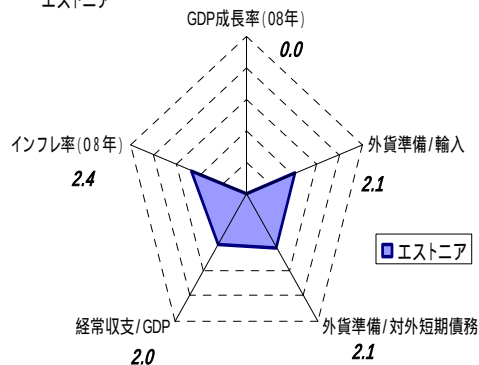
ハンガリー



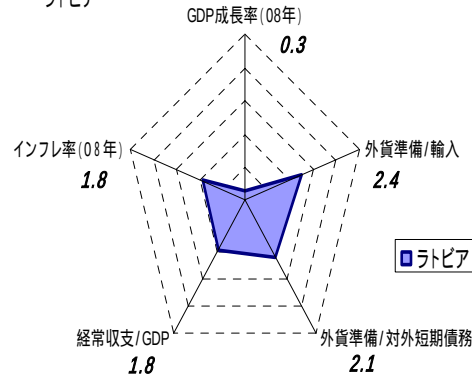
チェコ



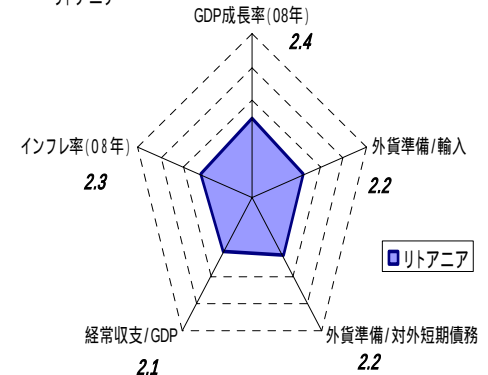
エストニア



ラトビア

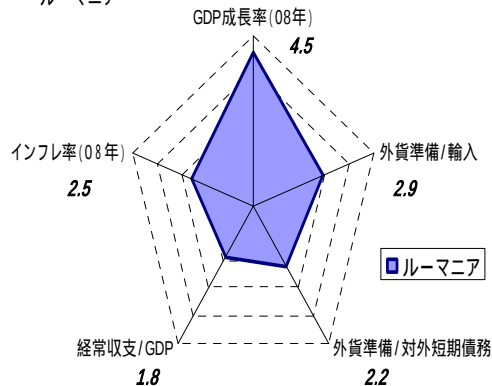


リトアニア

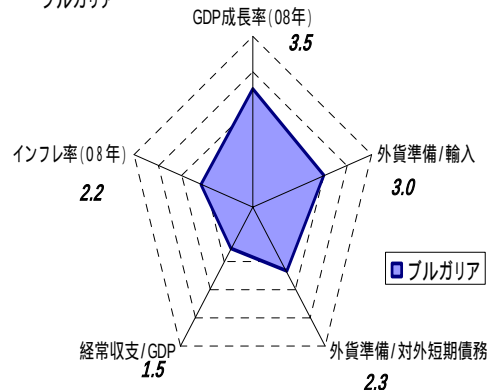


マクロ経済指標でみる各国経済 (欧州(非ユーロ圏新興国)・ロシア)

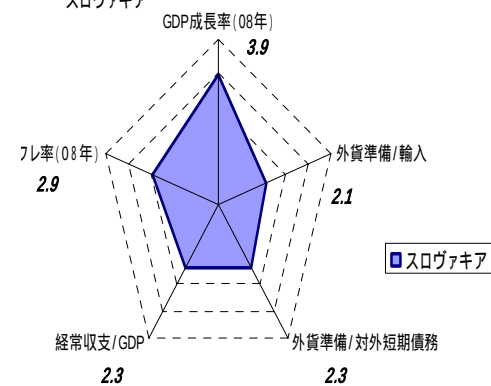
ルーマニア



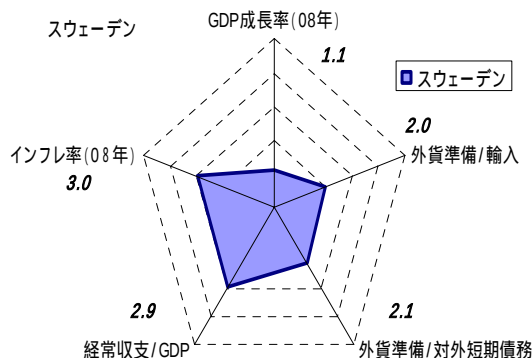
ブルガリア



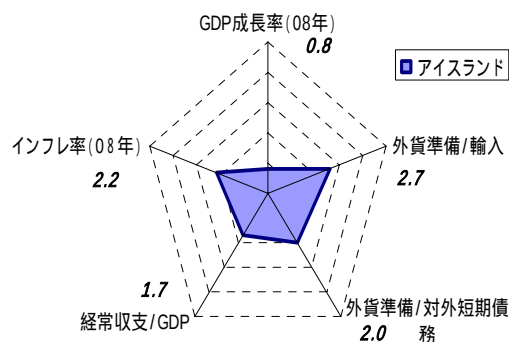
スロヴァキア



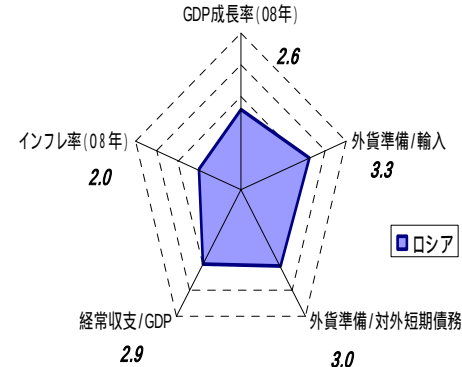
スウェーデン



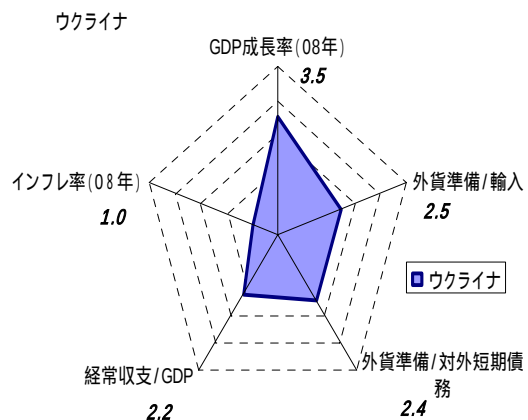
アイスランド



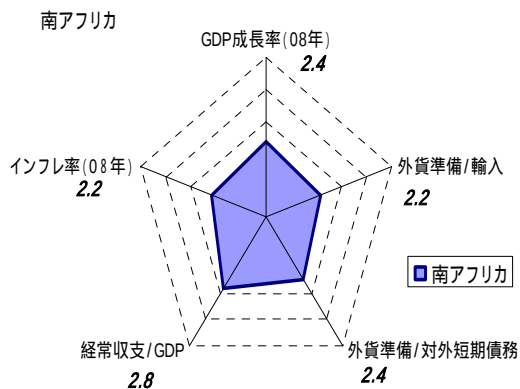
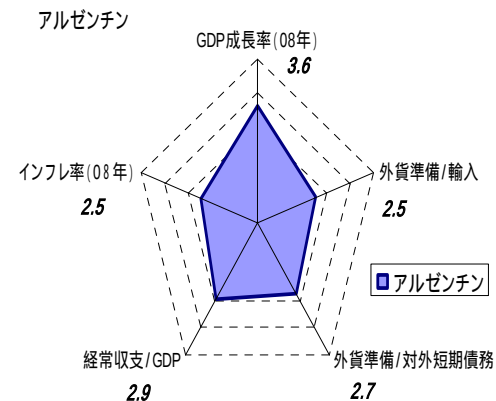
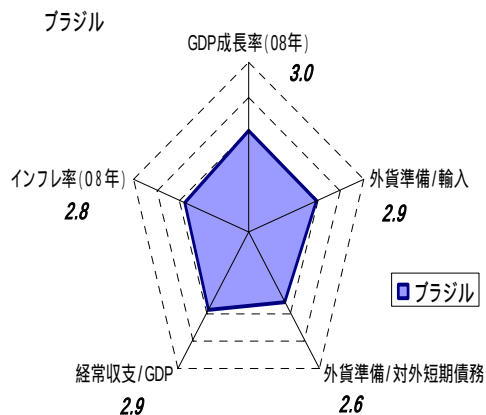
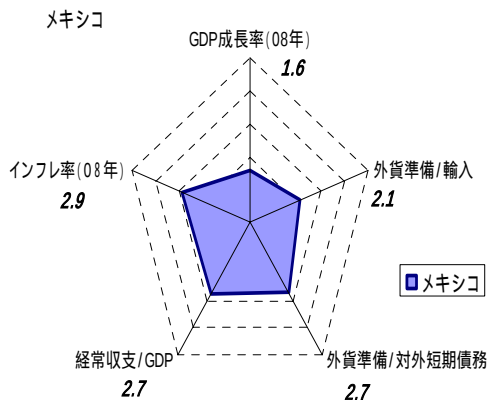
ロシア



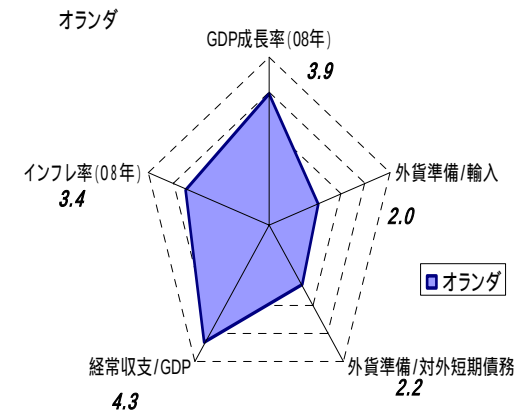
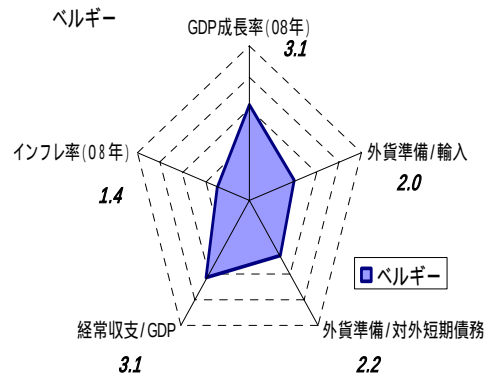
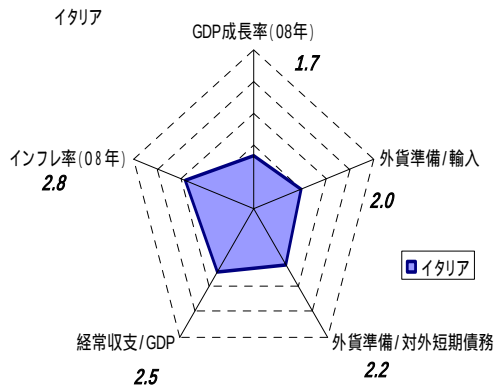
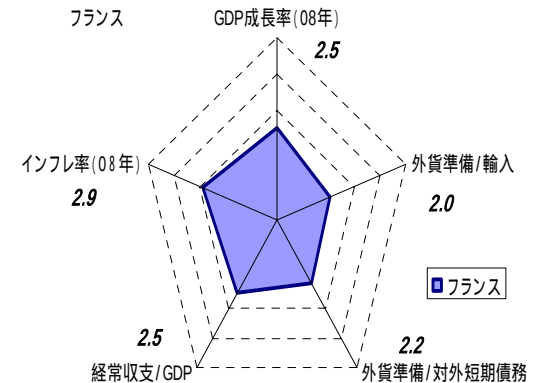
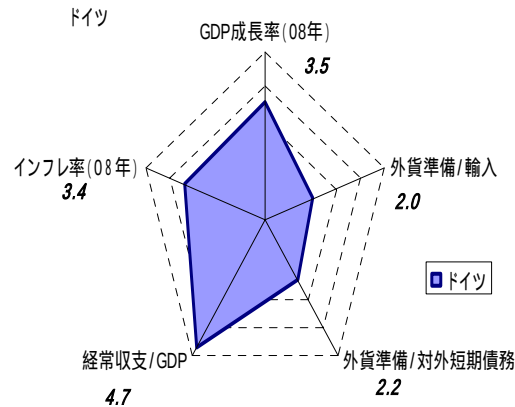
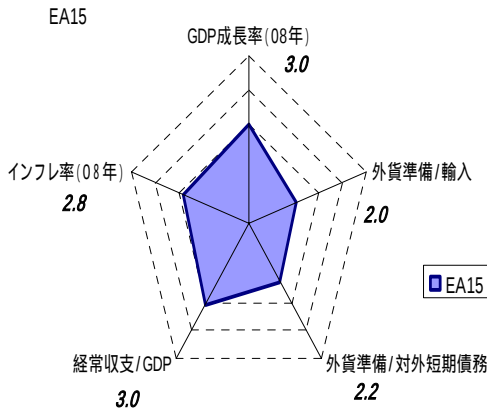
マクロ経済指標でみる各国経済 (欧州(非ユーロ圏新興国)・ロシア)



マクロ経済指標でみる各国経済 (中南米、アフリカ)

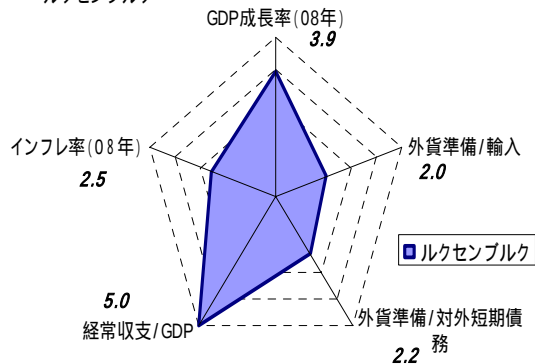


マクロ経済指標でみる各国経済 (ユーロ圏諸国 (Euro Area 15カ国))

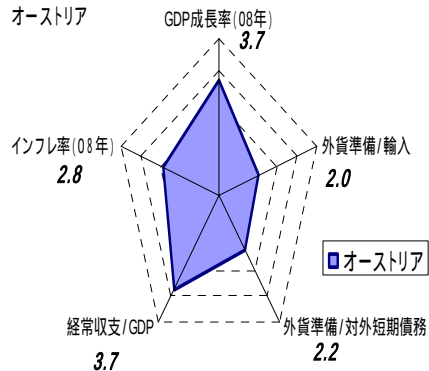


マクロ経済指標でみる各国経済 (ユーロ圏諸国 (Euro Area 15カ国))

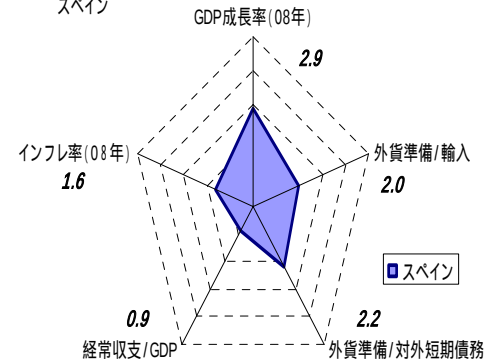
ルクセンブルク



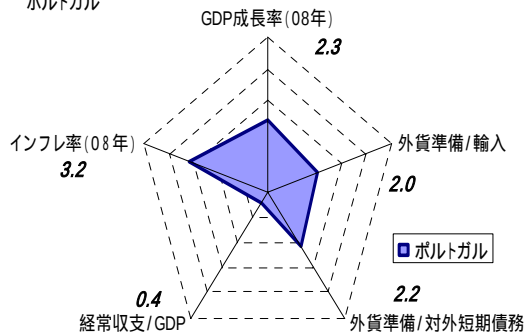
オーストリア



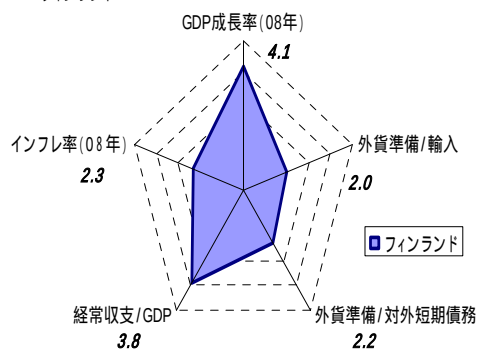
スペイン



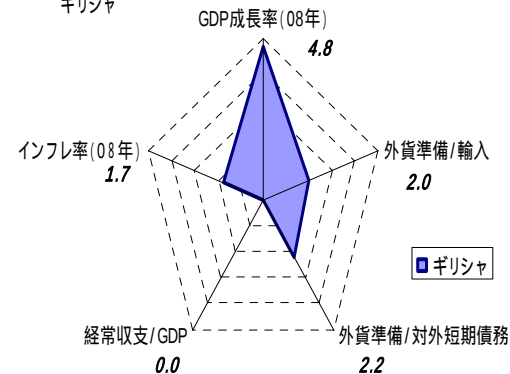
ポルトガル



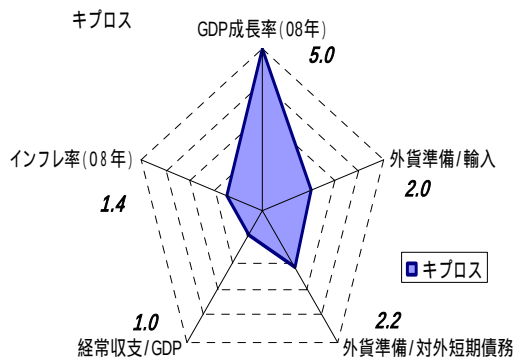
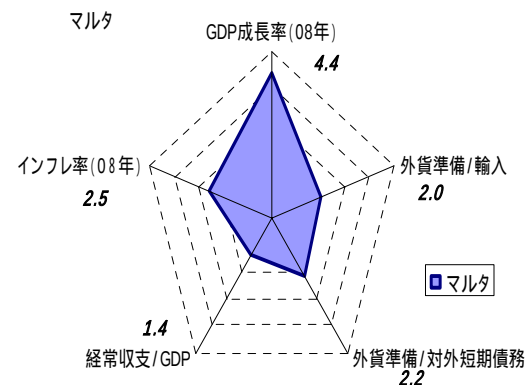
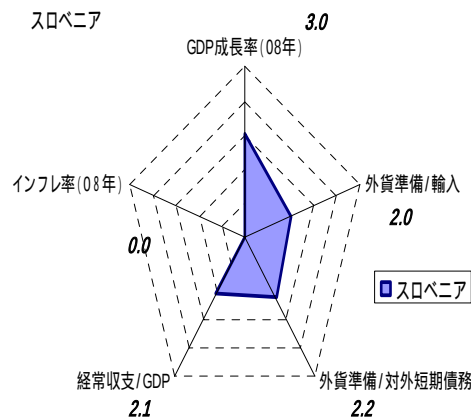
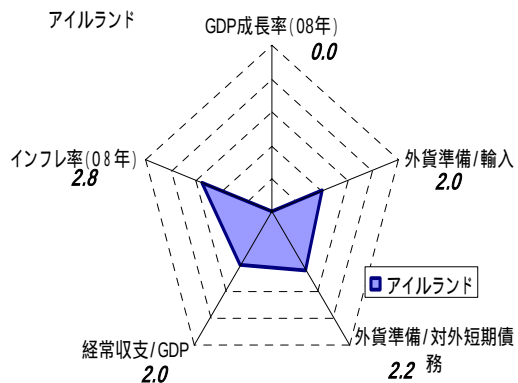
フィンランド



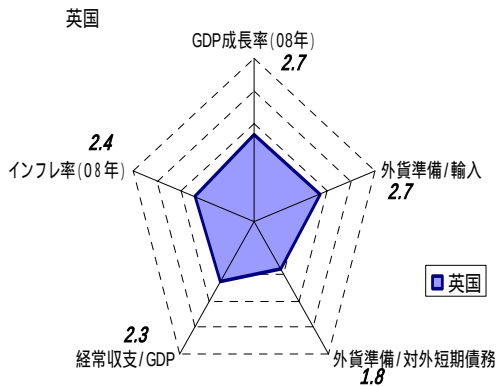
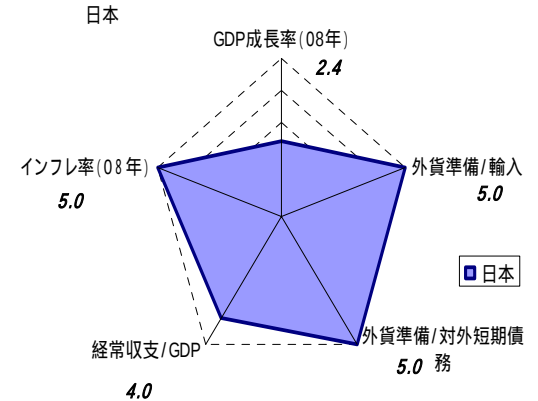
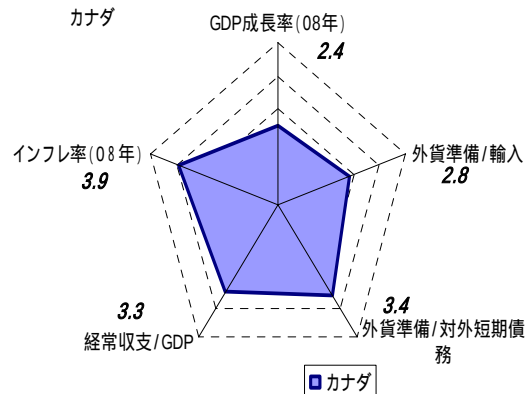
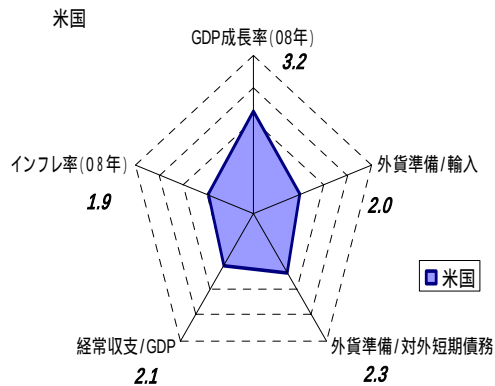
ギリシャ



マクロ経済指標でみる各国経済 (ユーロ圏諸国 (Euro Area 15カ国))



マクロ経済指標でみる各国経済 (G7 ユーロ加盟3カ国を除く)



- 
- ◆ 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
 - ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的として作成したものであり、特定の投資戦略を勧誘するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
 - ◆ また、当資料の著作権はみずほコーポレート銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。